

平和

おはなしのくに

小学校

道徳

国語

社会

おはなしのくに

15分

いわたくんちのおばあちゃん

(2009年放送)

この番組の良さ



語る

おはなしのくにには、「語り聞かせ」の番組です。動作を交え、心を込めて物語を語ります。その語り手の姿勢と、想像力をかきたてる映像を加え、子どもたちを物語の世界へと誘います。アニメーションではなく、語り手の表情豊かな語り口と、効果的な挿絵や演出によって、物語の中へ子どもたちをぐいぐい引っ張ってくれることでしょう。

「いやあよ。」

いわたくんちのおばあちゃん(ちづこさん)は、みんなで写真を撮ろうと言っても、にこにこしながら、「いやあよ。」と言って撮影を断ります。昭和20年8月6日午前8時15分、家族で記念写真を撮った数日後、世界で初めて、人の上に原子爆弾が投下され、当時16歳だったちづこさんは、突然家族を失い、ひとりぼっちになりました。実話に基づく、深く考えさせられる内容の番組です。

番組活用のポイント

過去について考える

戦争について学ぶということは、平和について考えるということです。戦争について学ぶことが少なくなった子どもたちにとっては、平和学習へのきっかけとして、また、戦争について学習した子どもたちは、史実を追うのではなく、心情面から、戦争と平和について学ぶことができます。

家族について考える

この番組は、戦争の悲惨さを伝えるだけでなく、家族について、命の大切さについて考えることができます。たった一発の原子爆弾によって、突然大切な家族、幸せな生活を奪われた人々、そして、ひとりこの世に残されたおばあちゃんの思い、生き方を通して、家族の絆の深さ、家族愛についてじっくりと考えることができます。

未来について考える

平和な未来は、誰かがつくってくれるわけではありません。みんなの力でつくるものです。

広島市立本川小学校に今なお生き続けているニワウルシの木は、原爆で焼けた木、でもしっかり生きていて、また芽を出した木です。このニワウルシがある小学校を舞台に、お話は進んでいきます。「ぼく、戦争せんけんね。」「けんかしてもすぐ仲直りするよ。」「いっぱいいっぱい友だちつくるけん。」「ぼく、大人になっても戦争せんよ。」「ほんとよ。」と言ったぼくの言葉が深く胸にしみわたります。今自分がしなければいけないこと、これから自分がしなければいけないこと、そんなことを深く考えさせられる言葉です。

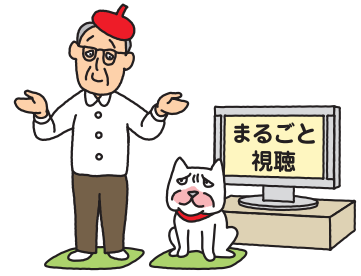
過去から現在、そして未来へと生き続けていくこの木のように、番組視聴を通して、今までの自分、今の自分、これからの自分を見つめ直すきっかけとなるでしょう。





(溝内正剛)

学習展開例

授業時間 45分

平和のありがたさ 家族の大切さ



時間配分	学習活動	教師の支援
5分	①戦争について考える。	<ul style="list-style-type: none"> ○戦争について、学習したことや知っていることを自由に発表させる。 ○戦争の悲惨さ、命の大切さについて考えられるよう、そして本時のねらいをつかむことができるようにする。
18分	②番組を視聴しながら考える。  <ul style="list-style-type: none"> ・広島市立本川小学校の運動会とニワウルシの木、写真撮影を断る場面（開始～3分2秒）  <ul style="list-style-type: none"> ・原子爆弾によって、突然平和が失われ、人々が逃げ惑う場面（3分2秒～8分6秒）  <ul style="list-style-type: none"> ・家族みんなで写った写真を見ることができたのは、ちづこさんだけだった場面（8分6秒～12分51秒）  <ul style="list-style-type: none"> ・ちづこさんが写真と一緒に写らない理由や、未来に向けてのメッセージの場面（12分51秒～終わり） 	<ul style="list-style-type: none"> ○開始から3分2秒の「この間の平和学習の時間。」のナレーション後に一時停止をし、「敵だけど友だちだもんね。」の言葉、校庭のニワウルシの木の存在、「いやあよ。」と言って写真撮影を断るいわたくんちのおばあちゃんについて、考えながら視聴するよう話す。 ○8分6秒の「うちには帰れん、どこに逃げたらええん。」のナレーション後一時停止し、戦争の悲惨さについて考えるよう話す。 ○12分51秒の「でも、写真を見ることができたのはちづこさんひとりだったのです。」のナレーション後、一時停止し、かけがえのない家族を突然失った、ちづこさんの心情を考えながら視聴するよう話す。 ○ちづこさんが、写真と一緒に写らないわけについて気づき、「大人になっても戦争せんよ」と言ったばかりの心情を考えるよう言葉かけを行う。
15分	③番組視聴後、感想を話し合い、意見をまとめる。 ・番組を視聴して、思ったことについて自由に意見を出させる。 ・ちづこさんが写真と一緒に写らないわけについて考えさせる。 ・「大人になっても戦争せんよ」と言ったばかりの気持ちについて考える。	<ul style="list-style-type: none"> ○戦争の悲惨さや平和のありがたさについて、話し合えるよう支援する。 ○家族の大切さや繋がりに気づき、命の尊さについて意見が出るよう、話し合う方向づけを行う。 ○戦争についてもう一度考えると同時に、友だちのことや、クラスのことについて目が向くよう支援する。 ○平和な社会になるよう、今までの自分の行動を思い出し、今の自分ができることについて十分考えさせる。
7分	④学習のまとめとふり返しを行う。	<ul style="list-style-type: none"> ○視聴後の感想や、話し合った内容をまとめ、これからの自分や友だち、クラスのことについて考えさせる。 ○二度とこのような悲惨な戦争が起きないように、しっかりと意識付けを行う。 ○発展学習を考えている場合は、これからの学習計画について話す。